

2007年(平成19年)9月13日 木曜日

# 「夢与えていきたい」

おかやま  
適塾 シーガルス監督講演

岡山で活躍する著名人を講師に招き、地域の在り方を考える「おかやま適塾」の第十二回講座が十二日、岡山市柳町の山陽新聞社さん太ホールであり、バレーボールのV

・プレミアリーグ女子、岡山シーガルズの河本昭義監督が「地元への貢献」をテーマに講演した。シーガルズは二〇〇一年に富山県から岡山県に拠点を移し、子どもへ



地域貢献などについて話す岡山シーガルズの河本昭義監督

の指導や地域活動など展開。河本監督は少子化の中で県内で小学生チームが増えている現状などを紹介し「われわれの活動が競技のレベルアップや普及に役立っていればありがたい。新しい息吹が芽生えつつある」と話した。また今年から岡山市観光協会と提携し、岡山を全国発信しているほか、チームを支援する県内企業が約二百社まで拡大したことなどを説明。

「地域に根差した活動を通じ、支援の輪が広がっている。夢与えていきたい」と抱負を述べた。次回は二十六日に就実大名誉教授の柴田一氏が講演する。(楠本渉)